

# 新型コロナウイルスワクチンにおいて死亡として報告された事例の概要

- 新型コロナウイルスワクチンにおいて、予防接種開始後より今回の審議会までに死亡として報告された事例の概要は以下のとおりであった。

## ファイザー社ワクチン

- 予防接種開始2021年2月17日から前回の審議会（8月8日時点）までに、副反応疑い報告において死亡として報告された事例は991件であり、今回の審議会（8月22日時点、187日間）までに、死亡として報告された事例は1,076件であった。
- 症状の概要に記載された死因等は、虚血性心疾患95件、心不全95件、肺炎80件等※であった。  
※同一症例に複数の死因等の記載がある場合は、いずれも計上。また、死因等には死因として確定されていないものも含めて計上している。
- なお、8月23日から9月3日までに、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例は51件であった。

## 武田/モデルナ社ワクチン

- 予防接種開始2021年5月22日から前回の審議会（8月8日時点）までに、副反応疑い報告において死亡として報告された事例は11件であり、今回の審議会（8月22日時点、93日間）までに、死亡として報告された事例は17件であった。
- 症状の概要に記載された死因等は、出血性脳卒中5件等※であった。  
※同一症例に複数の死因等の記載がある場合は、いずれも計上。また、死因等には死因として確定されていないものも含めて計上している。
- なお、8月23日から9月3日までに、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例は11件であった。